



TITLE:

強相関伝導系の物理 若手秋の学校

AUTHOR(S):

CITATION:

強相関伝導系の物理 若手秋の学校. 物性研究 1998, 70(2): 113-113

ISSUE DATE:

1998-05-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/96358>

RIGHT:

講義ノート

強相関伝導系の物理 若手秋の学校

(1998年1月22日受理)

2年前に若手夏の学校(平成7年8月20日~24日)を開催し、伝導電子とf電子が低温で織りなす強相関伝導系の物理の基本的なテキストを作製しました。その後、強相関伝導系の物理は新しい発展をたどりました。異方的超伝導、量子相転移と非フェルミ液体及び多極子秩序とその揺らぎなどが挙げられます。今後の研究の発展を考え、最前線で研究されている新進気鋭の若手の研究者を講師に選び、再び秋の学校を開催することになりました。以下の講師の方々に厚くお礼申し上げます。

世話役：大貫惇睦、北岡良雄、三宅和正

実行委員：摂待力生(阪大理)、石田憲二(阪大基礎工)、
成清 修(阪大基礎工)、稲田佳彦(阪大理)、木村憲彰(東北大低温)

日程：1997年11月21日(金)~11月24日(月)

場所：高野山福智院 〒648-02 和歌山県伊都郡高野町高野山657

(TEL:0736-56-2021)

テーマ：異方的超伝導、量子相転移と非フェルミ液体、多極子秩序とその揺らぎ

スケジュール

21日	堀田 貴嗣(東大物性研)	23日	松村 武(東北大理)
	鹿野田 一司(東大物工)		富岡 泰秀(JRACT)
	藤 秀樹(都立大)		ハイキング
	天谷 健一(北大理)		幸田 章宏(阪大基礎工)
22日	石田 憲二(阪大基礎工)		長壁 豊隆(原研)
	稲田 佳彦(阪大理)	24日	椎名 亮輔(東工大理)
	梅尾 和則(広大理)		福島 昇(東北大理)
	網塚 浩(北大理)		
	楠瀬 博明(東北大理)		
	瀧本 哲也(東京理科大)		
	鈴木 俊哉(東北大)		

秋の学校の実行にあたり、実行委員の方々にお世話になりました。中でも、石田、稲田両氏は開催地として高野山を選び、宿泊等のお世話をして下さいました。また、参加者の連絡には、大阪大学の福飯舞子さんが手伝って下さいました。重ねてお礼申し上げます。この小冊子が皆様の今後の研究に役立つことを願っています。

大貫惇睦、北岡良雄、三宅和正